

その方は、とある劇団の団員だった。体調異変を感じつつ、厳しい稽古に比べればへっちゃらと、随分と頑張りがきいてしまったようだ。かなり痩せてきて、それでも役回りは悪役ばかりだったから、すこみが増していいとさえ思っていたという。さすがに他の劇団員から「病院に行ってください」と心配され、私の外来へ。聞けば、昨年の健診で「要精密検査」の通知を受け取っていたという。診断は進行胃がんだった。診断期・治療期・回復期にわたって、共に闘病をしてくるわねはない。ご夫人に病状を説明する。すると、「先生、あの人、こわもてだけど、実は気の小さな優しい人なんです。絶対に告知ほしなくてください」。ご夫人の切なる嘆願を尊重した。

## 民報 サロン

「家内の手料理は、こんなにもうまかったんですね」と。それから「先生。自分は悪役ばかりなんですけど、悪役を演じられる役者って、実は善人だっ

て知ってますか。「もちろん、知っていますよ」「良かった。先生が話の分かる人で。じゃあ、先生、役者にとって大事なものは？」「発声・表

### 最後の大芝居



柿沼 雄二

情・表現。カラーを完成させること。舞台に立つ準備。日頃から観察などの努力を怠らないこと。ん？ 外科の信

きたら、ありゃ、大根役者だ。でも、その姿がいじらしくてね。家内の悲し

のだと思う。つい先日、奥さまから手紙を頂いた。ずっと悲しかったけど、最近、散歩を始めました」と。私は返事を出した。「その時、ご主人は必ず隣を歩いていますよ」と。

大切な家人を亡くして慟哭（どうこく）する家族の前に、せめてもの慰めの言葉を絞り出したことも多い。命に向き合うとは、生半可な気持ちではいられない。当直した翌日も、そのまま通常勤務であったり、やっと帰宅した夕食の最中にも大雪の真夜中にも呼び出しがあったり。それでも、今ある命や、これからの命を心から大切にしなければならぬ。そのためにも、早期発見・早期治療の重要性を実感する。検査機器と治療機器の有能性も大切である。さすれば、多くのものが見つかり、多くのことが治せる。知識と経験の豊かな優秀な医師陣と一緒に健康の維持と増進を目指したい。（郡山市、総合南東北病院医師）